

第3章 付属エクセルソフト操作マニュアル

1 エクセルソフトの概要

(1) 名称

学校施設の維持・更新コストの試算ソフト（以下「付属エクセルソフト」という。）

(2) 動作環境

Microsoft Excel 2010 以降

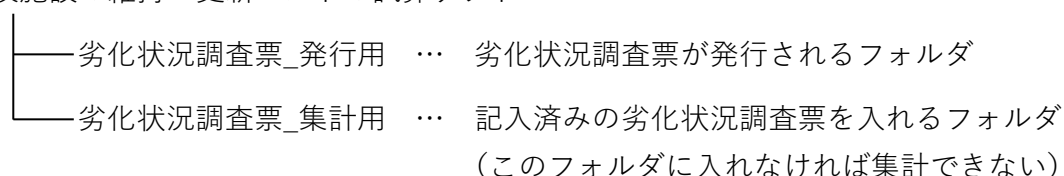
マクロ機能を有効にしてファイルを開くこと。

なお、誤操作を防ぐため、各シートは、入力操作できるセル以外の編集ができないようにしてある。また、ブック全体でシート構成が編集できないようになっている。

(3) フォルダ構成

付属エクセルソフトのフォルダ構成は下記となる。

学校施設の維持・更新コストの試算ソフト



(4) シート構成

付属エクセルソフトは次の11のシートで構成される。

- ①建物情報入力表
- ②築年別整備状況 **出力データ①②**
- ③劣化状況調査票
- ④算定条件
- ⑤その他の事業費
- ⑥試算1 シナリオ・単価の設定
- ⑦試算2 個別の設定
- ⑧建物情報一覧 **出力データ③**
- ⑨長期の計画グラフ **出力データ④**
- ⑩工事費内訳
- ⑪直近の計画表 **出力データ⑤**

以下に、エクセルソフトを操作するうえで必要な事項について、第2章に記載のないことを中心に解説する。

学校施設の維持・更新コストの試算ソフトの構成

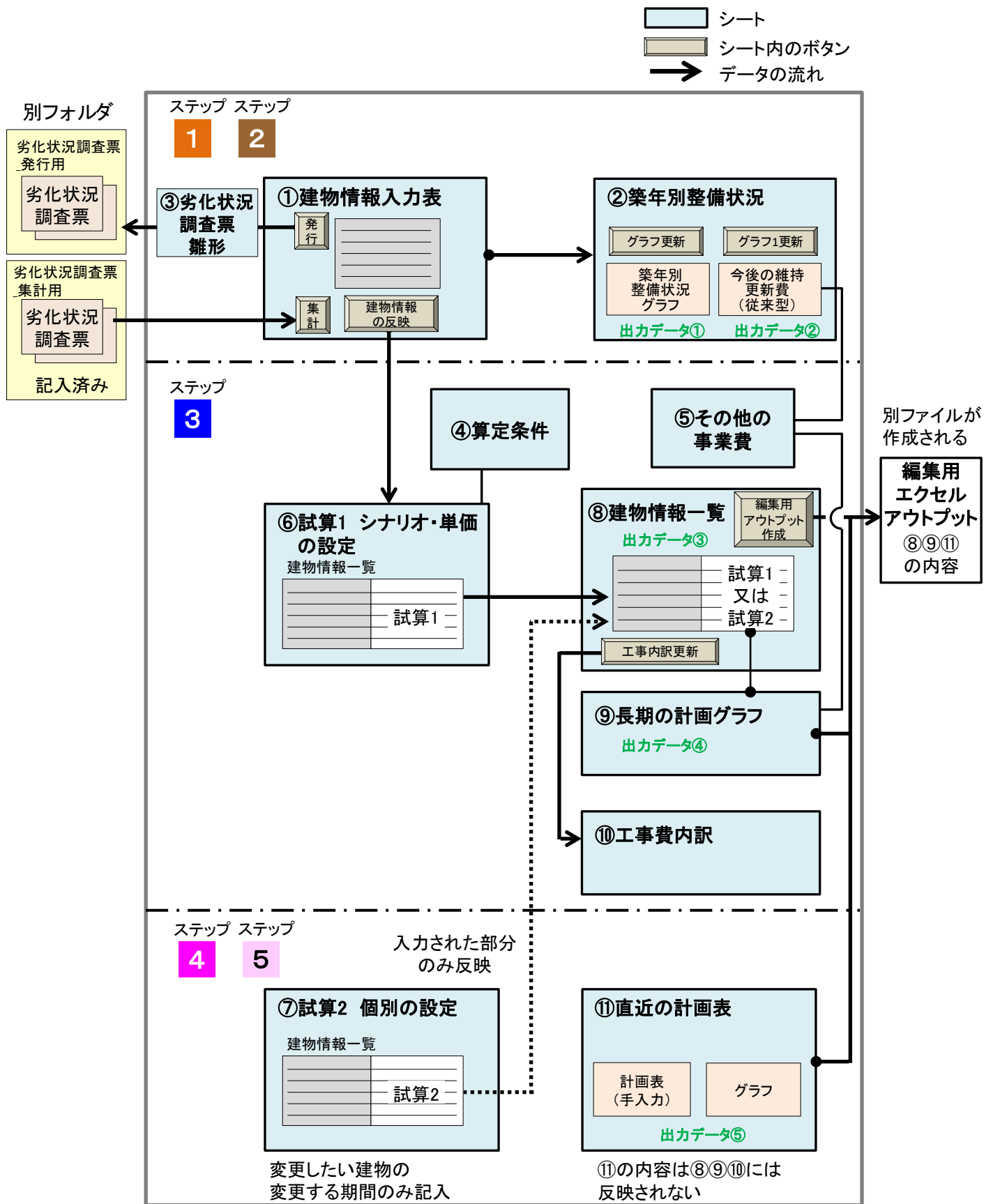


図1 付属エクセルソフトの構成

2 各シートの操作

「①建物情報入力表」シートの操作

平成29年版の解説書付属エクセルソフトの建物情報一覧がある場合は、同名の項目のデータをコピーして貼り付けることができる。

付属エクセルソフトは、エクセルの動作環境の確保のため、行数を500行までに限定している。対象建物が500棟を超える場合は、メインの建物だけを対象とする、倉庫などの建物は含めない、または地域などでファイルを分ける、などの対応方法が考えられる。

(1) 通し番号

自動で振られる各行固有の番号。ツール内で棟の情報を紐づけるためのマスターキーであり、変更不可。通し番号は、フィルタ機能や並べ替え機能を用いて行を並べ替えた後、元の並び順に戻す際にも利用できる。

(2) 集計ID

自動で振られる各行固有の番号。エラーを表示する欄を兼ねている。例えば、施設名・建物名が記入されているが、延床面積が空欄の場合はエラーが表示される。エラーが表示された行は、「築年別整備状況」グラフや「今後の維持・更新コスト」グラフ等、以降の試算に反映されないため注意。

The screenshot shows a detailed spreadsheet with columns for building ID, name, type, area, and various status indicators. The data is organized into rows, with some cells highlighted in yellow or orange to indicate specific values or errors.

図2 「①建物情報入力表」シート（サンプルデータを表示）

※シートを印刷する際は、「フィルタ行非表示」ボタンを押下することで、11行目のフィルタ行を非表示にできる。

(3) 系列分類の設定

学校種別と建物用途の記入を行う。「②築年別整備状況」シートにある系列表における分類が「①建物情報入力表」シートのプルダウンリストとなる。

系列分類欄の上にある「用途区分」ボタンを押下すると、「②築年別整備状況」シートにある系列表まで移動することが出来る。

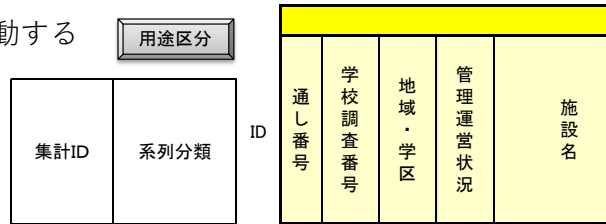


図3 「①建物情報入力」シートのボタン

「②築年別整備状況」シートにおいて、『小学校 校舎』といった学校種別と建物用途の組合せを登録する。登録できる組合せは「その他」を含め、15種類である。

※登録していない種別（例：庁舎 本館）は「①建物情報入力表」に入力できない。

※登録していない組合せ（例：その他 校舎）を「①建物情報入力表」に入力すると、図2におけるNo.15で設定した「その他 その他」の分類とグラフ配色が割り当てられる。

※なお「①建物情報入力表」の系列分類を入力しない場合は、15「その他 その他」で登録される。

- ・「②築年別整備状況」シートの学校種別分類表・建物用途分類表に記入する。

学校種別分類表に「小学校」「中学校」、建物用途分類表に「校舎」「体育館」などの分類を記入する。

- ・「②築年別整備状況」シートの学校種別と建物用途の組合せを登録する。

プルダウンリストから「学校種別」と「建物用途」を選択する。

学校種別及び建物用途は右にある学校種別分類表及び建物用途分類表を参照している。

- ・「①建物情報入力」シートに戻り、「用途区分」の欄の「施設中分類」と「棟の用途区分」について、その組合せが上記「②築年別整備シート」で登録した学校種別と建物用途の組合せとなるよう記入（プルダウンで選択）を行う。

系列表

NO	系列分類名	コード	グラフ配色	学校種別	建物用途
1	小学校 校舎	20010000		小学校	校舎
2	中学校 校舎	30010000		中学校	校舎
3	小学校 体育館	20020000		小学校	体育館
4	中学校 体育館	30020000		中学校	体育館
5	中学校 武道場	30030000		中学校	武道場
6	幼稚園 園舎	10040000		幼稚園	園舎
7	その他 給食センター	90600000		その他	給食センター
8	高等学校 校舎	50010000		高等学校	校舎
9	高等学校 体育館	50020000		高等学校	体育館
10	特別支援学校 校舎	70010000		特別支援学校	校舎
11	サンプル11			幼稚園	
12	サンプル12			小学校	
13	サンプル13			中学校	
14	サンプル14				
15	その他 その他	99000000		その他	その他

学校種別分類表

幼稚園	10000000
小学校	20000000
中学校	30000000
義務教育学校	40000000
高等学校	50000000
中等教育学校	60000000
特別支援学校	70000000
A	80000000
B	90000000
C	100000000
D	110000000
E	120000000
F	130000000
G	140000000
その他	90000000

建物用途分類表

校舎	10000
体育館	20000
武道場	30000
園舎	40000
寄宿舍	50000
給食センター	60000
庁舎	70000
コミュニティ施設	80000
公営住宅	90000
	100000
	110000
	120000
	130000
	140000
廃止等	900000

図4 学校種別と建物用途の設定

(4) 劣化状況評価の部位の設定と部位のコスト配分の設定

「①建物情報入力表」シートでの劣化状況評価に任意の部位を入力する。初期設定では屋根・屋上、外壁、内部仕上、電気設備、機械設備の5つの部位となっている。これを書き替えて、最大10部位まで設定することができる。

「①建物情報入力表」シート

部位のコスト配分										
4.2	14.9	21.3	9.0	16.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
劣化状況評価										
屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備						健全度 (100点満点)
A	A	A	A	A						100
B	B	B	B	B						75
C	C	C	C	C						40
D	D	D	D	D						10
B	A	A	A	A						98
B	B	B	A	A						85
B	B	B	A	A						85
B	▼	B	B	A						81

② 健全度の算定に用いる部位のコスト配分を記入する。(p.24参照)

① 対象部位の名称を記入する。この部分を記入すると「④算定条件」シートの部位の単価設定の項目に反映される。

③ 評価を記入する。「集計」ボタンの押下により、「劣化状況調査票_集計用」フォルダ内の記入済みの劣化状況調査票から転記することも可能。(p.65~68参照)

図5 劣化状況評価の設定と記入

(5) 整備レベルの設定、評価の重みづけ（任意作業）

「①建物情報入力表」シートに任意の項目を入力し、指標に基づいてⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴの5段階で評価を入力する。

整備水準の項目に比重を付けて、重要度やコストが異なる項目の全体で達成度が評価できるようにする。「①建物情報入力表」に比重を入力すると評価点が計算される。

今後の整備内容の検討等に用いるために任意で項目を設定する。これらの項目についてはコスト算定に自動で反映されないため、別途「⑤その他事業費」シートにおいてコストを記入する必要がある。

「①建物情報入力表」シート

Ⅰ: 未対応 Ⅲ: 半分まで対応 Ⅴ: 全て対応
Ⅱ: 部分的に対応 Ⅳ: 部分的に未対応 -: 該当なし

整備レベル重み付け										
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
整備レベル										
省エネ・脱炭素	バリアフリー	ICT	学習環境等の整備	エレベーター	アスベスト対策	非構造部材の耐震化	トイレ環境	防災	防犯	達成度 (100点満点)
V	V	II	IV	II	V	V	V	V	V	
II	III	III	II	I	II	II	II	III	IV	
II	III	V	II	-	III	III	IV	III	V	
IV	IV	V	III	IV	V	V	V	V	V	
II	III	-	II	II	II	V	III	III	V	

② 達成度の算定に用いる整備レベルの項目の重みづけを行う。

① 整備レベルの項目を記入する。（初期設定はサンプルが入っているため、書き替えて使用する）

③ プルダウンを使いⅠからⅤまでを選択する。例えば平屋建てで、エレベーターを付ける必要が無い建物であれば「-」を記入する。

図6 整備レベルの設定と記入

達成度ごとの評価点 (P32再掲)

	評価点
Ⅰ	0
Ⅱ	25
Ⅲ	50
Ⅳ	75
Ⅴ	100

「②築年別整備状況」シートの操作

《築年別整備状況》と《今後の維持・更新コスト（従来型）》グラフの各種設定と出力を行う。
 シートの下部にグラフが参照しているデータテーブルがある。

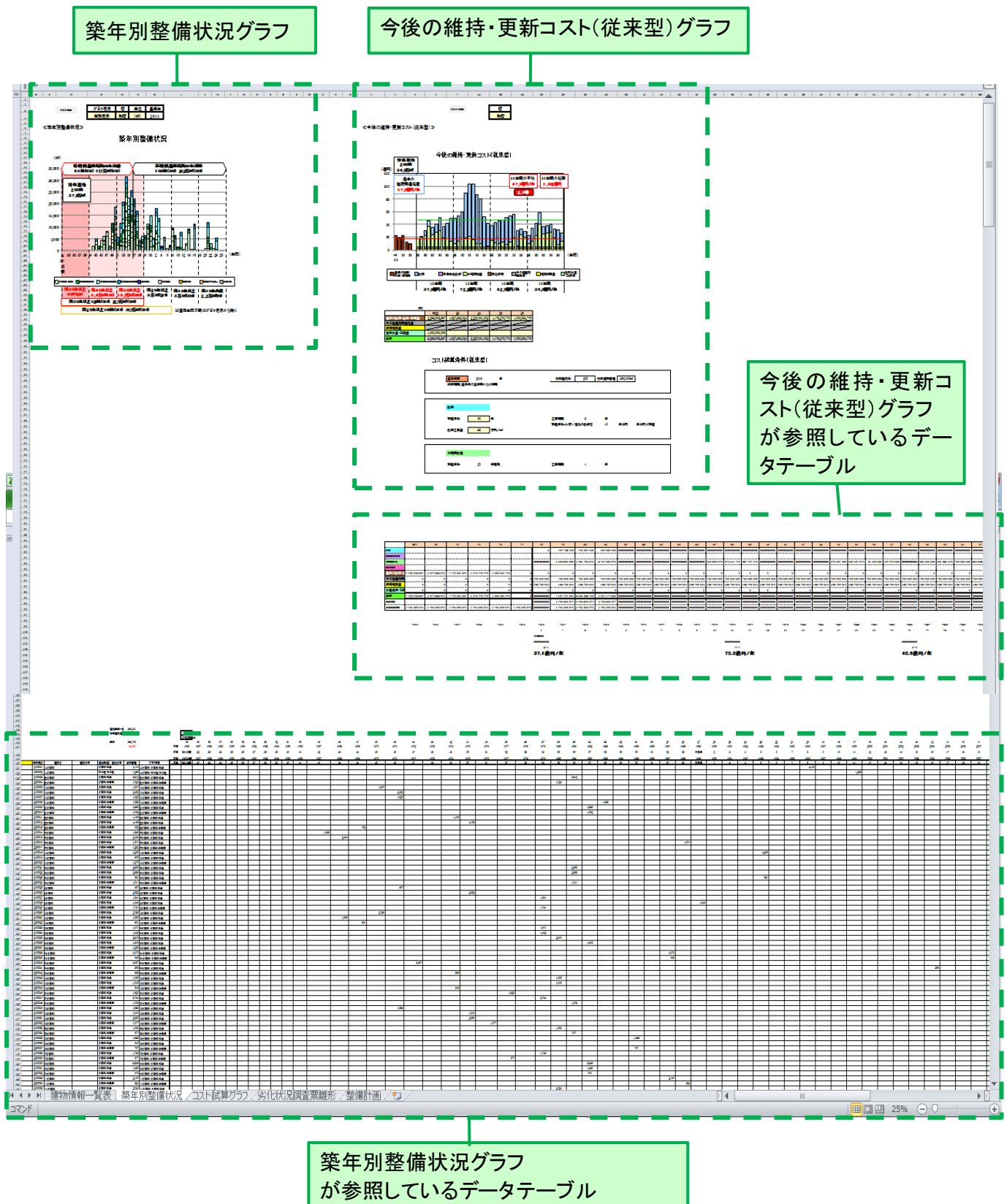


図8 「②築年別整備状況」シート（サンプルデータを表示）

(1) 築年別整備状況グラフ

「①建物情報入力表」の建物基本情報が入力された状態であれば、本シートの各種設定を行った後、「グラフ更新」ボタンを押下することで、築年別整備状況グラフが出力される。

なお、「①建物情報入力表」で建築年度が空欄の建物は、このグラフに反映されない。

1) グラフ表示の設定

各棒グラフの区切り線（積み上げ線）の表示方法を設定する。

「系列表示」は、系列分類別に面積を集計し、その単位で表示。

「棟別表示」は、棟別（データ行）で表示。

なお、「棟別表示」はエクセルの機能上、255件までしか表示できない。「①建物情報入力表」の行数が255件を超える場合に「棟別表示」を選択し、グラフ更新を実行するとエラーとなり、それ以上のグラフ集計ができなくなる。「系列表示」に切り替えて、グラフ更新すること。

また、基準年が2023以外の場合、グラフ中の耐震基準の仕切り線が不整合となる。この場合、グラフ中の仕切り線を1981(昭和56)と1982(昭和57)の間に移動させること。

凡例が異なる場合は適宜作成する。

グラフ更新	グラフ表示	グラフの年表示	単位	基準年	基準年が2023以外の場合、グラフ中の耐震基準の仕切り線が不整合となる。 1981(昭和56)と1982(昭和57)の間に移動させること。
	系列表示	和暦	(万㎡)	2023	

出力データ①

築年別整備状況

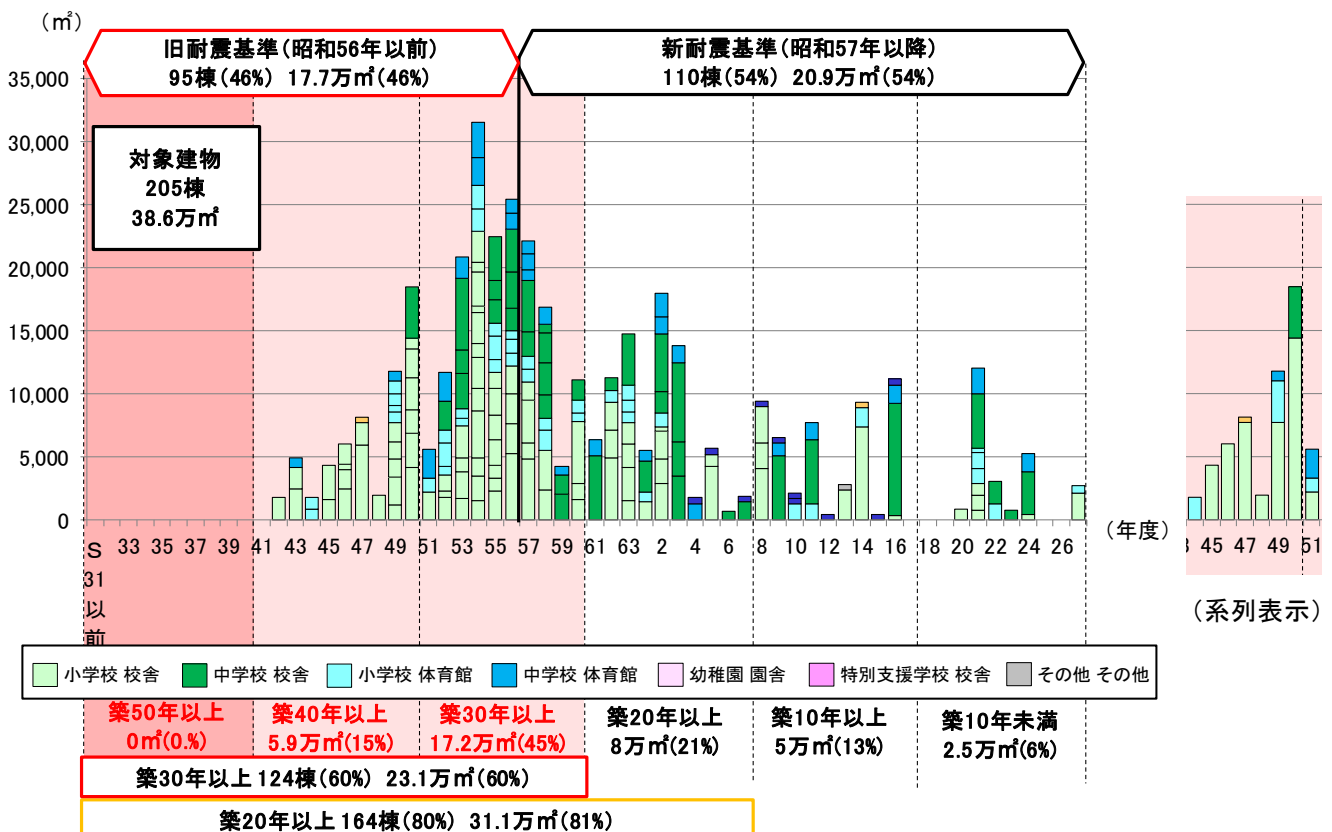


図9 「築年別整備状況」グラフ（棟別表示）

2) 暦と単位の設定

グラフ横軸の年度表示を和暦と西暦で切り替えられる。

グラフ縦軸の延床面積の単位を切り替えられる。

※これらの表示切替は、「グラフ更新」ボタンを押下する必要がない。

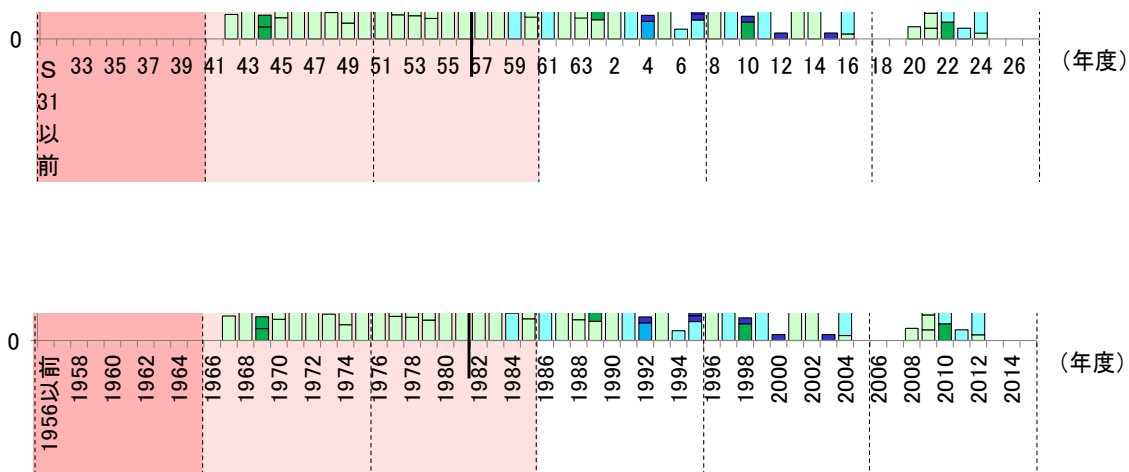


図10 グラフ横軸の表示切替（上：和暦、下：西暦）

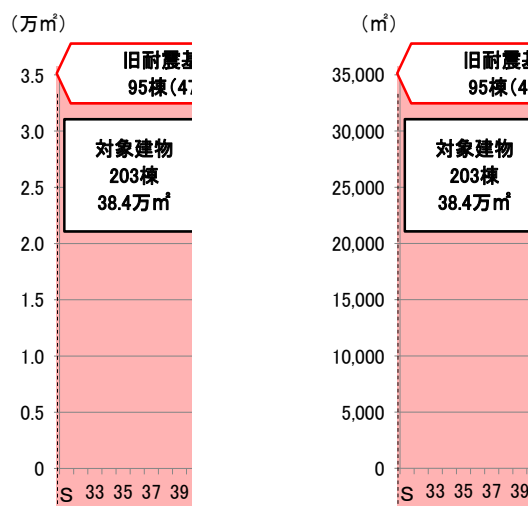


図11 グラフ縦軸の表示切替（左：万㎡、右：㎡）

(2) 今後の維持・更新コスト（従来型）グラフ ～平成29年の考え方を基にしたサンプルグラフ～

1) コスト試算条件（従来型）の記入

更新周期（40～50年の間の整数で指定）と延床面積あたりの改築単価（整数、単位：円/m²）を記入する。

基準年度	2023	年			
試算期間：基準年の翌年度から40年間					
改築					
更新周期	40	年	工事期間	2	年
改築単価	400,000	円/m ²	実施年数より古い建物の改築を	10	年以内に実施
大規模改造					
実施年数	20	年周期	工事期間	1	年

図12 今後の維持・更新コスト（従来型）の試算条件

2) 今後の維持・更新コスト（従来型）グラフの確認

「①建物情報入力表」の建物基本情報が記入された状態であれば、本シートの必要事項を記入した後、「グラフ1更新」ボタンを押下することで、今後の維持・更新コスト（従来型）グラフが出力される。なお、このグラフは平成29年の解説書の考え方で作成された参考のグラフであるため、出力データ④のグラフと異なる。（出力データ④の改築型（p.43参照）は、個別の棟ごとのシナリオをすべて改築型と設定して作成したもの。）

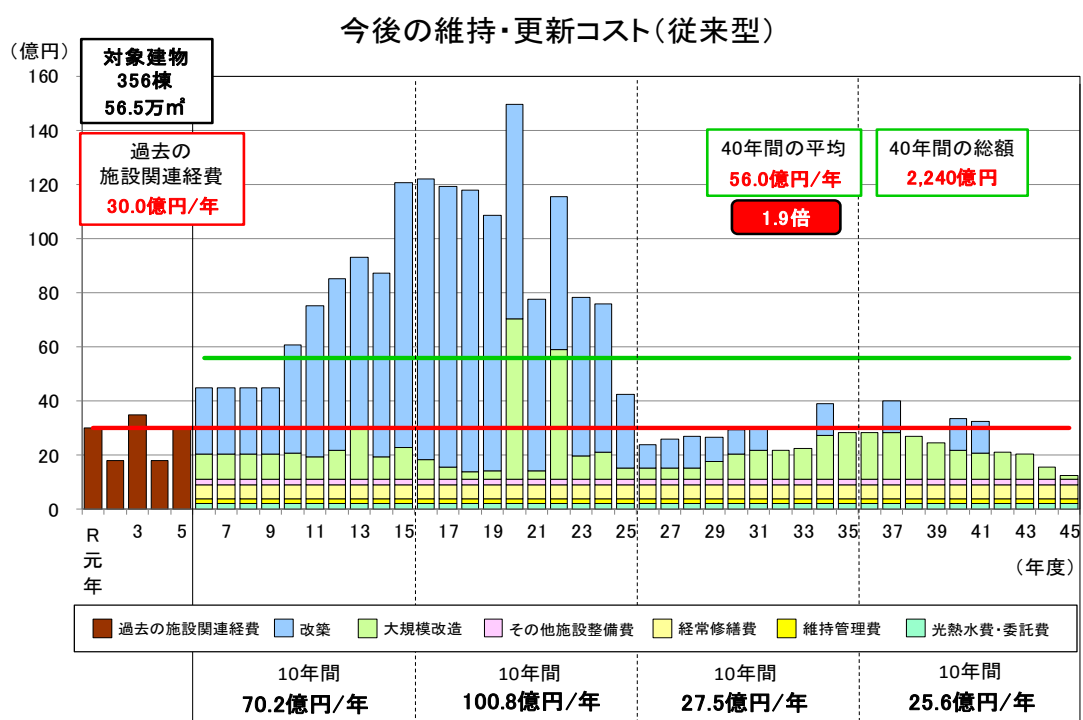


図13 今後の維持・更新コスト（従来型）グラフ

過去の施設関連経費を表示するためには、あらかじめ、「⑤その他の事業費」シートで過去の施設関連経費を記入する必要がある。（p.39参照）

「③劣化状況調査票」シートの操作

(1) 劣化状況把握項目の設定

劣化状況調査票のフォーマットは自由に変更することができる。ただし、A、B、C、Dの調査結果を「①建物情報入力表」シート上に正しく集計するためには、「①建物情報入力表」の劣化状況評価項目の部位にあわせて、「③劣化状況調査票」シートの転記用テーブルの内容を書き換える必要がある。

「①建物情報入力表」シートへの入力

部位のコスト配分									
4.2	14.9	21.3	9.0	16.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
劣化状況評価									
屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備					健全度 (100点満点)

第3章「①建物情報入力表」シートの操作の、(4)劣化状況評価の部位の設定と部位のコスト配分の設定を参照

「③劣化状況調査票」シートの操作

詳細手順

A) 「劣化状況評価対象の部位とコスト配分を転記」 ボタンを押下する。

	BP	BQ	BR	BS	BT	BU	BV	BW	BX	BY	BZ
1	A	B	C	D							
2	100	75	40	10							
3	4.2	14.9	21.3	9	16.6	0	0	0	0	0	66
4	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備						劣化点
5											0
6											0
7	劣化状況評価対象の部位とコスト配分を転記										
8											
9											
10	1 上記のボタンを押下し、「①建物情報入力表」シートの劣化状況評価部位とコスト配分を転記して下さい。										
11											

B) 「①建物情報入力表」シートへの転記用テーブルの「評価」を劣化状況調査票の「評価」にリンクさせる

「①建物情報入力表」シートへの転記用テーブル		建物名		年度(0 年度)	
部位	評価	棟番号	0	構造種別	階 地下 0 階
屋根・屋上	0				
外壁	=DW17				
内部仕上	参照したいセル番地を入力				
電気設備	0				
機械設備	0				

部位	箇所数	特記事項	評価
1 屋根・屋上			
2 外壁			DW17セル

※後述の劣化状況調査票の集計は、この「①建物情報入力表」シートへの転記用テーブルの内容を使用している

図14 劣化状況把握の項目の設定フロー

C) 劣化状況調査票の変更を行う。

「③劣化状況調査票」シートには5部位の調査票フォーマットが入っているが、空欄行や行の挿入による部位の追加などの変更ができる。

フォーマット変更後は、「①建物情報入力表」シートへの転記用テーブルの内容の調整が必要となる。

この範囲は「①建物情報入力」シートとリンクしている。

通し番号	0	学校名		学校番号	0	調査日	
建物名					記入者		
棟番号	0	建築年度	年度(0 年度)				
構造種別		延床面積	0 m ²	階数	地上 0 階	地下 0 階	

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根・屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある			A
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水			<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある			
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水			<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板)			<input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類)			<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根 ()			<input type="checkbox"/> 樋やルーフレンを目視点検できない			
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ			<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある			B
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り			<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル			<input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等)			<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁 ()			<input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある			
				<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修			D
	<input type="checkbox"/> エコ改修			
	<input type="checkbox"/> トイレ改修			
	<input type="checkbox"/> 法令適合			
	<input type="checkbox"/> 校内LAN			
	<input type="checkbox"/> 空調設置			
	<input type="checkbox"/> 障害児等対策			
	<input type="checkbox"/> 防犯対策			
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策			
	<input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策			
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修			-
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事			
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検			
	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修			A
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検			
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			
	<input type="checkbox"/>			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

任意で部位を変更した場合、手順1ではここに転記されないため、適宜書き直す必要がある

健全度
52 / 100点

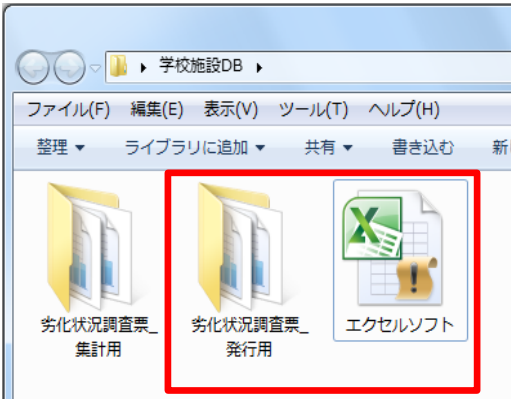
図15 劣化状況調査票の変更

(2) 劣化状況調査票の発行


- ① エクセルソフトがあるフォルダ内に「劣化状況調査票_発行用」という名称のフォルダがあることを確認。無い場合は、用意する。フォルダ名が異なると発行できないので注意する。
- ② 「発行」ボタンを押下することで、「③劣化状況調査票」シートの内容で、建物基本情報が転記され、1棟ごとに1ファイルずつ発行される。(エクセルファイルが作成される。)
- ③ 発行されたエクセルファイルは「劣化状況調査票_発行用」フォルダに格納される。

発行されるエクセルファイルの名称は、「通し番号 - 学校番号 - (棟番号) - 施設名」となる。学校番号が未記入の場合は「9999」、棟番号が未記入の場合は「(9999)」が付与される。発行されたファイル名とシート名、1棟ごとに1ファイルという構成は、集計の際に参照するため、これらを変更しないこと。なお、ファイル名に使えない文字(¥/:*?“<>|)が含まれるとエラーになる。

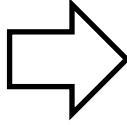
A)



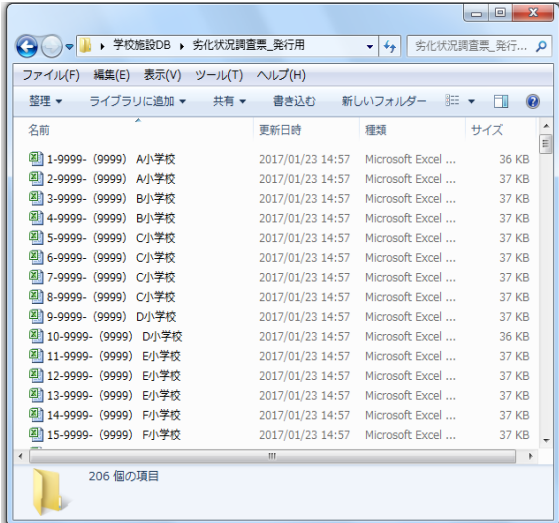
B) 「発行」ボタン (「①建物情報入力」シート)



階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	構造躯体の健全性						
		西暦	和暦		耐震安全性			長寿命化判定			
地上	地下				基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)	耐力度	躯体の状態
2	781	1959	S34	64	旧			2019	-		長
3	1,851	1959	S34	64	旧			2019	24		長
3	2,024	1960	S35	63	旧			2019	30.5		長
2	2,312	1961	S36	62	旧			2019	20.8		長



C)



調査票 (「③劣化状況調査票」シート)


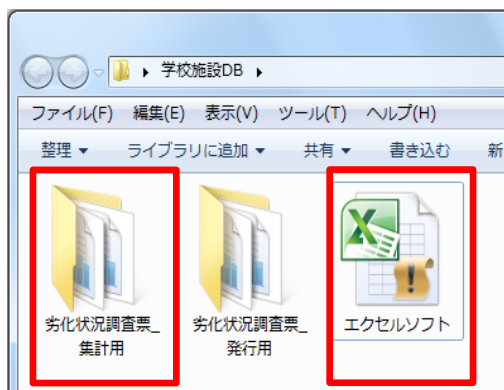


図16 劣化状況調査票の発行手順

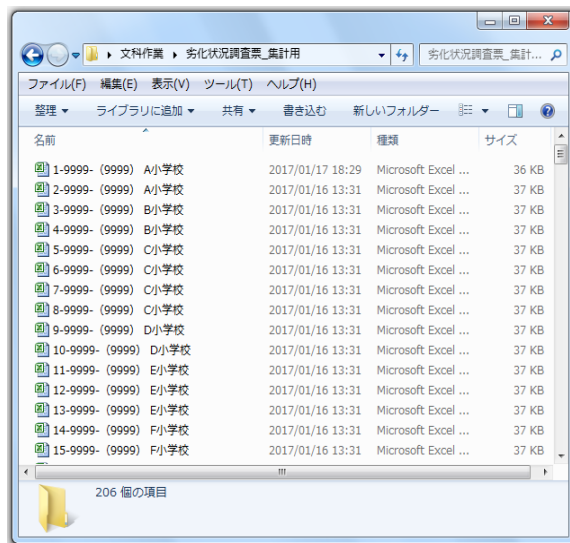
(3) 劣化状況調査票の集計

- ① エクセルソフトがあるフォルダ内に「劣化状況調査票_集計用」という名称のフォルダがあることを確認。無い場合は、用意する。フォルダ名が異なると集計できないので注意する。
- ② 必要事項を記載した劣化状況調査票（エクセルファイル）を「劣化状況調査票_集計用」フォルダに格納する。
- ③ 「集計」ボタンを押下することで、「①建物情報入力表」の劣化状況評価の欄などが自動で記入される。

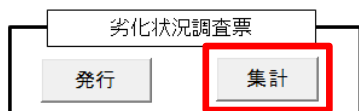
A)



B)



C) 「集計」ボタン
 (「①建物情報入力」シート)



基準 2023

		構造躯体の健全性				
年度 和暦	築年数	耐震安全性			長寿命化判	
		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)
S34	64	旧			2019	-
S34	64	旧			2019	24
S35	63	旧			2019	30.5

図17 劣化状況調査票の集計手順

ここでは、以下の詳細手順に従い建物のタイプに応じた改修周期・目標使用年数のシナリオや積み残しの処理、劣化部位の改修、工事期間の設定などが行える。

なお、建物を廃止する場合のシナリオについては番号を6、名称を「廃止等」に固定している。

詳細手順

- A) シナリオ名称設定
- B) 目標使用年数設定
- C) 長寿命化改修の実施年を設定
- D) 予防改修（機能回復）の周期設定
- E) 追加工種のサイクルを設定（任意）
- F) 改築後のシナリオを設定

シナリオ(目標使用年数・改修周期)の設定

1.現在の建物に対する設定						2.改築後の設定			
番号	シナリオ	目標使用年数	長寿命化改修実施年	予防改修		目標使用年数	長寿命化改修実施年	予防改修	
1	改築型1	60	年	-	20年周期	80	40	20年周期	
2	長寿命化型1	80	年	40	20年周期	80	40	20年周期	
3	改築型2	70	年	-	20年周期	80	40	20年周期	
4	長寿命化型2	90	年	45	15年周期	80	45	15年周期	
5			年						
6	廃止等	80	年	-	20年周期				

※予防改修の実施年が長寿命化改修の実施年と重なるときは長寿命化改修が優先される

積み残し(シナリオ上で設定している長寿命化改修や改築の実施年より古い建物)の扱い

- 1.早期に工事を実施するものとして、試算上の初年度から長寿命化改修や改築を、下記に設定する年数で均等にコスト計上する。
- 2.建物ごとに実施年を定める場合は「⑦試算2 個別の設定」で変更する。
- 3.直近20年間に長寿命化改修を行っている場合も「⑦試算2 個別の設定」で変更する。

		工事期間
改築	実施年数より古い建物の改築を	5 年以内
長寿命化	実施年数より古い建物の改修を	10 年以内

※10年を上限とする
10年以内のどこかで行うものとし、
実施年の決定は「⑦試算2 個別の設定」で行う

部位改修の設定

- 1.躯体以外の劣化状況で評価がCまたはDの部位は、直近10年に改修や改築の計画が無ければ部位改修を計上する。
- 2.躯体以外の劣化状況が未記入の場合は、部位改修は計上しない。
- 3.A評価の部位は直近の長寿命化改修費から部位改修相当を引く

D評価	3	年以内に部位改修を実施
C評価	5	年以内に部位改修を実施
A評価	10	年以内の長寿命化改修から部位改修相当額を引く

※設定しない（算定しない）場合の年数は空欄としてください。

工事期間の設定

※工事期間に設定する年数で均等にコストを計上する。

		工事期間
改築	3	年
長寿命化改修	2	年
予防改修	1	年
		年
廃止	1	年

※上記は5年を上限とする

※それ以上を設定する場合は「⑦試算2 個別の設定」で行う

図19 算定条件の設定（サンプルデータを表示）

「⑤その他の事業費」シートの操作

(1) その他の経費の記入

建物以外のコストについては、その他の経費として記入すると、集計グラフと総額に反映できる。

「経常修繕費」は、各学校内で対応する修繕や少額の改修及び部品交換など、日常的に発生する軽微な不具合対応の見込み額を指す。年あたり金額に記入すると、毎年同じ額が集計される。「その他施設整備費」として、年度ごとに異なる金額を計上することも可能である。

「その他施設整備費」は、プールやグラウンド整備など建物に結び付かない事業費や、トイレ改修などの単独事業で、記入時点で個別の建物への実施年が決まっていないものなどを指す。整備レベルの把握で設定した任意の項目については、こちらに費用を記入する。

「維持管理費」は日常的な管理費、清掃費、保守点検費等を指す。

「光熱水費・委託費」は、電気・ガス・水道などの料金や施設運営に関する委託費を指す。

「過去の施設関連経費」における経常修繕費は過去の実績値を指す。

		単位:千円									
		年あたり金額									
経常修繕費		520000									

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033
その他施設整備費	プール整備費	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
	グラウンド整備費	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
合計		1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033
維持管理費	清掃費	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
	点検費	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
	〇〇設備保守費	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
合計		1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
光熱水費・委託費	電気料金	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
	ガス料金	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
	水道料金	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
	空調リース代	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
合計		2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
		3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000

過去の施設関連経費はこちらに入力してください。

		単位:千円										
		-10	-9	-8	-7	-6	-5	-4	-3	-2	-1	
		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
新築・改築費		500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	
改修		500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	
その他施設整備費		500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	
経常修繕費												
維持管理費		500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	
光熱水費・委託費												
合計		2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	

図20 その他の事業費の記入表

(3) 試算結果の表示

シナリオ設定と単価設定を行った時点の試算結果は、同じ「⑥試算1 シナリオ・単価の設定」シートの一覧の右側に表示される。試算期間は40年間で、工種による表示と、コストによる表示の2パターンが表示される。また、「⑨長期の計画グラフ」シートに40年間のグラフが自動集計される。

出力データ③

今後の修繕・改修・改築計画																																								工種による表示										
10年後										20年後										30年後										40年後										40年間のコスト(千円)										
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	326,387
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	278,471
4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	278,471

今後の修繕・改修・改築計画																																								コストによる表示										
10年後										20年後										30年後										40年後										40年間のコスト(千円)										
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	326,387
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	278,471
4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	278,471

図26 「⑥試算1 シナリオ・単価の設定」シート

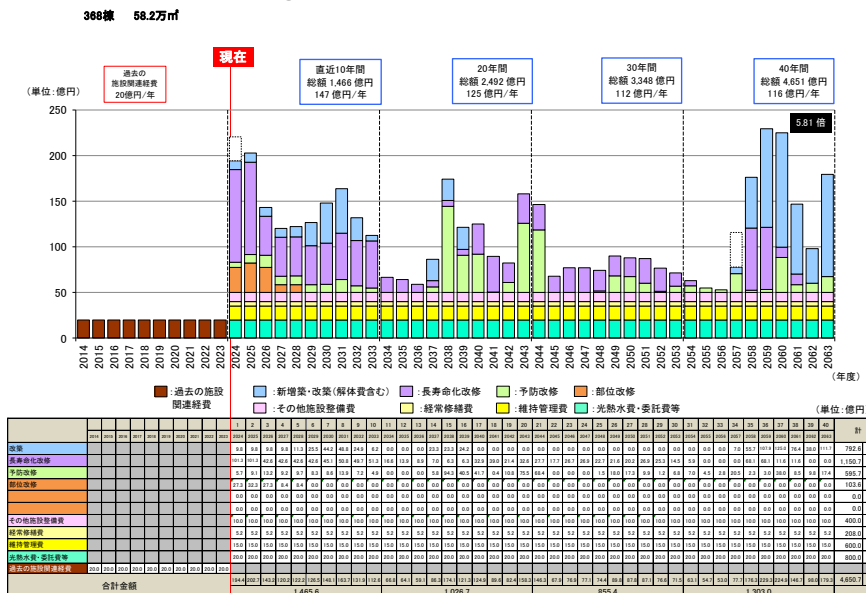


図27 「⑨長期の計画グラフ」シート

また、実際の改築工事においては、実施期間中の工事内容の年度別の配分（1.2年目が本工事、3年目は残りの仕上げや外構整備など）の違いや、居ながら工事を行うかなどの違いが生じるが、「⑥試算1シナリオ・単価の設定」シートでは、既存建物の建築年度を基準として、設定したシナリオに基づき改築の着工年度を算定し、次の予防改修の実施年度は、改築の着工年度を基準に算定している。長寿命化改修後の予防改修も同様の考え方に基づいている。

このため、設定した目標使用年数以上に使用する棟が発生したり、予防改修の国庫補助要件に達していない年数で改修が設定されることがある。この場合に、改築や改修の実施年を再設定する必要がある場合は、「⑦試算2 個別の設定」（調整例1）または「④算定条件 シナリオ（目標使用年数・改修周期）の設定」（調整例2）の記入により、計画に反映する。

詳細検討例(1): 設定した目標使用年数以上に使用することになる校舎の着工年度を調整したい。

「⑥試算1 シナリオ・単価の設定」シートで機械的に各工事の実施時期を算定した状態

2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4
4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	3
										築60年										
			建			建			建											
			建			建			建											

----->
仮設校舎を使わずに改築を行う場合、63年間使用する棟が発生することがある。

調整例1: 「⑦試算2 個別の設定」において着工年度を変更する。

			建			建			建											
			建			建			建											

←

建			建			建											
建			建			建											

調整例2: 「④算定条件 シナリオ(目標使用年数・改修周期)の設定」において、予防改修の周期を変更する。

番号	シナリオ	目標使用年数
1	改築型1	60 年

➡

番号	シナリオ	目標使用年数
1	改築型1	58 年

2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4
4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	3
										築60年										
			建			建			建											
			建			建			建											

60年以上使用する校舎が生じないよう調整できた。

図29 調整例

「⑦試算2 個別の設定」シートの操作

ここまでの条件設定では、例えば劣化対応などは直近数年間のいずれかで対応するものとして、便宜上、均等に工事期間内にコストを分けて計上しているため、この試算結果をもとに、直近5年から10年の具体的な整備方針を検討していく必要がある。

「⑦試算2 個別の設定」シートで条件設定に従って算出された結果を各地方自治体の計画にあわせて書き替えることができる。

⑦試算2 個別の設定

このシートは個別の詳細入力・設定のシートです。**※このシート上で書き込めるのは改修内容と金額のみです。**
1棟が2行になっていますので、上段に改修内容、下段に金額を入力してください。

■ 築50年以上 ■ 築30年以上 ■ 低圧縮強度

Ⓐ : 概ね良好
Ⓑ : 部分的に劣化

基準 2023

通し番号	建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化										
	学校調査番号	地域・学区	管理運営状況	施設名	建物名	所管課	構造	階数		延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			調査年度	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備		
								地上	地下		西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)	耐力度						躯体の状態	試算上の区分
1 1-2				第1小学校	校舎01		RC	2		781	1959	S34	64	旧				2019	-		長寿命		B	B	B	B
2 2-2				第1小学校	校舎02		RC	3		1,851	1959	S34	64	旧				2019	24		長寿命		D	D	D	D
3 3-2				第1小学校	体育館		S	3		2,024	1960	S35	63	旧				2019	30.5		長寿命		B	B	B	B
4 4-2				第1中学校	校舎01		RC	2		2,312	1961	S36	62	旧				2019	20.8		長寿命		D	D	D	C
5 5-2				第1中学校	校舎02		RC	2		954	1961	S36	62	旧				2019	-		長寿命		D	D	D	D
6 6-2				第1中学校	体育館		RC	2		1,188	1961	S36	62	旧				2019	21.5		長寿命		D	C	C	C

年度(計画)	シナリオ番号	試算シナリオ	単備タイプ	条件(シナリオシート参照)			計画の詳細変更		金額								
				使用年数	長寿命化改修の実施年	サイクル改修	1初年度から10年間を	1初年度から1年間を	壁		屋上		その他				
									20	2	20	2	2	2	2	2	
5	1	改築型1	校舎	60	-	20	変更			200	200	200	200	200	200	200	200
8	1	改築型1	校舎	60	-	20	変更			200	200	200	200	200	200	200	200
5	1	改築型1	校舎	60	-	20				200	200	200	200	200	200	200	200
2	1	改築型1	校舎	60	-	20				200	200	200	200	200	200	200	200
0	1	改築型1	校舎	60	-	20				200	200	200	200	200	200	200	200
8	1	改築型1	体育館	60	-	20				200	200	200	200	200	200	200	200

図31 「⑦試算2 個別の設定」シート

(1) 各建物の試算の書き換え（詳細化・平準化等）

シナリオに従って算定された計画を各地方自治体の計画にあわせて書き替える。

書き替えた結果は計画の詳細変更列に「変更」と記入しなければ試算に反映されない。

1棟を2行で表示している。実施予定年度ごとに、上のセルに工種名、下のセルに金額（千円単位）を記入する。

シナリオ番号	試算シナリオ	単価タイプ	条件(シナリオシート参照)			計画の詳細変更				
			使用年数	長寿命化改修の実施年	改修サイクル	1初年度から0年間から変更	1初年度から11年以降から	2024	2025	2026
1	改築型1	校舎	60	-	20	変更		壁		
								100,000		
2	長寿命化型1	校舎	80	40	20	変更			屋上	壁
									100,000	200,000
3	改築型2	体育館	60	-	20					
2	長寿命化型1	校舎	80	40	20	変更と記入		工種名と金額を記入		

図32 「⑦試算2 個別の設定」シート

「⑧建物情報一覧」シートでは下記のように試算結果が変わっている。

工種による表示										コストによる表示									
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3
4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
建	建	建	建	建						158,200	158,200	158,200	158,200	158,200					
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	407,220	407,220	407,220	407,220	407,220	407,220	407,220	407,220	407,220	407,220
建	建	建	建	建						384,320	384,320	384,320	384,320	384,320					

10年後										10年後									
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3
4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	6	7	8	9	0	1	2	3		
壁										1,000									
	屋	壁								2,000	1,000								
建	建	建	建	建						384,320	384,320	384,320	384,320	384,320					

図33 「⑧建物情報一覧」シートの表示の変更

留意点①（重要）

「⑦試算2 個別の設定」シートの計画の詳細変更列に「変更」と記入した建物は、同列で指定されている範囲内（直近10年以内なら計画初年度から10年間、11年以降は11年目から40年目）の工事すべてを記入する必要がある。

特に期間内の一部改修のみ変更した場合、自動算定されたものを含むすべての工事を記入しなければ、変更箇所以外の工事が試算から除外されるため、注意が必要である。

例示：「部」とある部位改修のみ、別の改修に書き換えたい場合

		10年後									
		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2	2	2	2	2	2	3	3	3	3
		4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
校舎1	部 部 部 部 部	長	長								
校舎2	部 部 部 部 部	長	長								

計画初年度から10年間のうち、破線の部分のみを書き換える

		計画の詳細変更									
		1 初年度から 変更	1 初年度から 変更								
		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2	2	2	2	2	2	3	3	3	3
		4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
校舎1	変更	変更		屋上防水						長	長
				5,000						150,000	150,000
校舎2	変更			外壁改修							
				5,000							



校舎2は記入しない例

		10年後									
		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2	2	2	2	2	2	3	3	3	3
		4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
校舎1	屋上補修					長	長				
校舎2	壁補修										

校舎2から長寿命化改修が削除されている

図34 計画を一部変更する場合の留意点

「⑧建物情報一覧」シートの確認

本シートに、書き替え操作を行った後の最終結果が表示されるので、計画の実施時期や金額を確認する。

出力データ③

工種による表示

今後の修繕・改修・改築計画																																																					
10年後										20年後										30年後										40年後										40年間の コスト (千円)													
2 0 2 4	2 0 2 5	2 0 2 6	2 0 2 7	2 0 2 8	2 0 2 9	2 0 3 0	2 0 3 1	2 0 3 2	2 0 3 3	2 0 3 4	2 0 3 5	2 0 3 6	2 0 3 7	2 0 3 8	2 0 3 9	2 0 4 0	2 0 4 1	2 0 4 2	2 0 4 3	2 0 4 4	2 0 4 5	2 0 4 6	2 0 4 7	2 0 4 8	2 0 4 9	2 0 5 0	2 0 5 1	2 0 5 2	2 0 5 3	2 0 5 4	2 0 5 5	2 0 5 6	2 0 5 7	2 0 5 8	2 0 5 9	2 0 6 0	2 0 6 1	2 0 6 2	2 0 6 3														
壁																																												197,250									
	屋																																																2,628,650				
建	建	建	建	建																																														2,277,000			
長	長																																																		7,167,200		
建	建	建	建	建																																																954,000	
建	建	建	建	建																																																1,069,200	
建	建	建	建	建																																																1,836,000	
建	建	建	建	建																																																	1,110,600

コストによる表示

今後の修繕・改修・改築計画																																																							
10年後										20年後										30年後										40年後										40年間の コスト (千円)															
2 0 2 4	2 0 2 5	2 0 2 6	2 0 2 7	2 0 2 8	2 0 2 9	2 0 3 0	2 0 3 1	2 0 3 2	2 0 3 3	2 0 3 4	2 0 3 5	2 0 3 6	2 0 3 7	2 0 3 8	2 0 3 9	2 0 4 0	2 0 4 1	2 0 4 2	2 0 4 3	2 0 4 4	2 0 4 5	2 0 4 6	2 0 4 7	2 0 4 8	2 0 4 9	2 0 5 0	2 0 5 1	2 0 5 2	2 0 5 3	2 0 5 4	2 0 5 5	2 0 5 6	2 0 5 7	2 0 5 8	2 0 5 9	2 0 6 0	2 0 6 1	2 0 6 2	2 0 6 3																
2,000																																																				197,250			
	5,000																																																					2,628,650	
364,320	364,320	364,320	364,320	364,320																																																		2,277,000	
508,640	508,640																																																					7,167,200	
190,800	190,800	190,800	190,800	190,800																																																		954,000	
213,840	213,840	213,840	213,840	213,840																																																		1,069,200	
293,760	293,760	293,760	293,760	293,760																																																		1,836,000	
177,696	177,696	177,696	177,696	177,696																																																			1,110,600

図36 「⑧建物情報一覧」シート

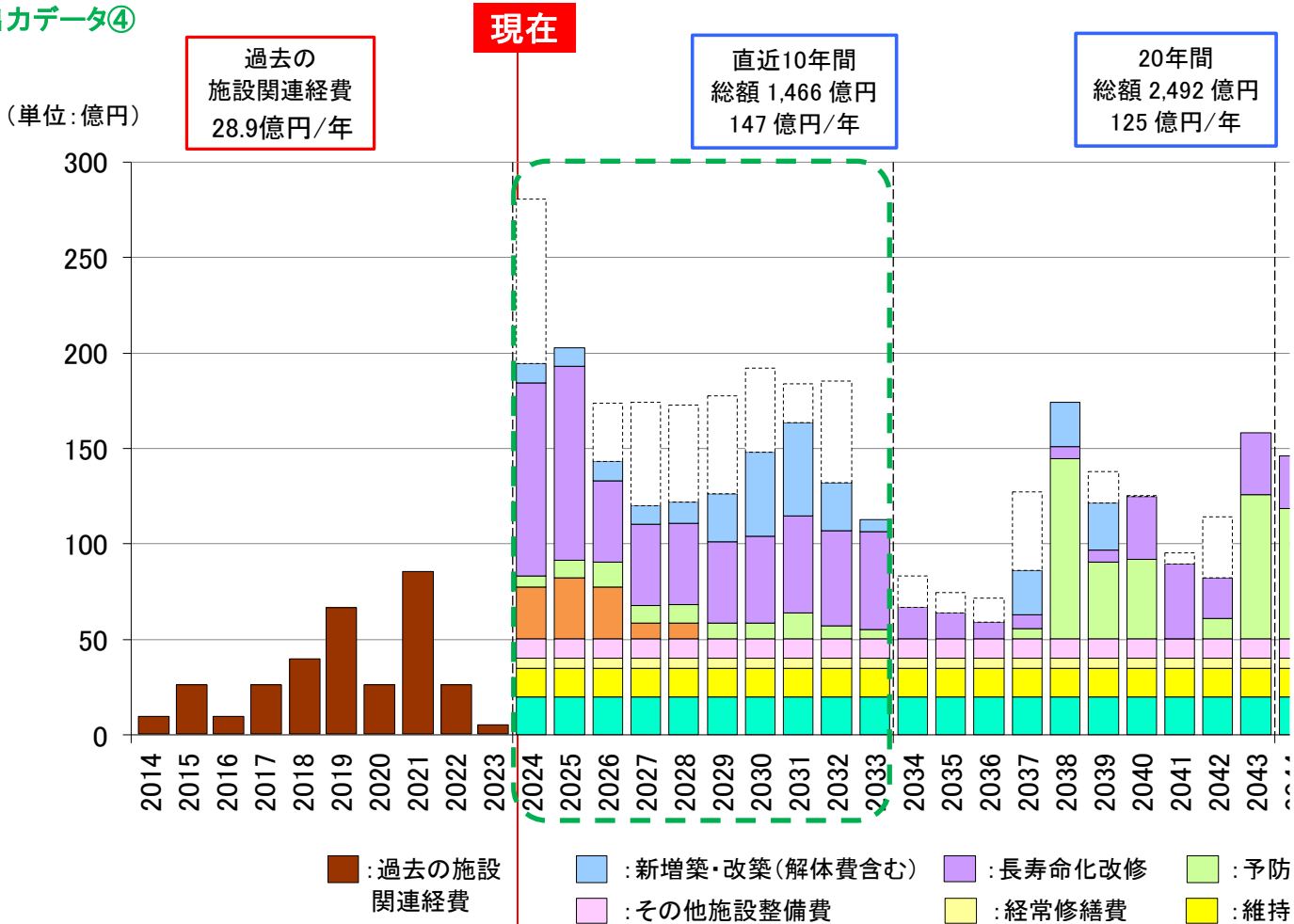
「⑨長期の計画グラフ」シートの確認

本シートで総額や平準化の状況を確認する。

複数のシミュレーション結果を比較する場合は、「⑨長期の計画グラフ」シートの数表の下にある「比較対象の合計金額」表に改築型等のシミュレーションの合計金額を記入すると、グラフ上にコスト削減効果が点線表示され、比較することができる。

この操作により、コストの削減効果や平準化の状況を確認することができる。

出力データ④



	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044			
改築											9.8	9.8	9.8	9.8	11.3	25.5	44.2	48.8	24.9	6.2	0.0	0.0	0.0	23.3	23.3	24.2	0.0	0.0	0.0	0.0				
長寿命化改修											101.3	101.3	42.6	42.6	42.6	42.6	45.1	50.8	49.7	51.3	16.6	13.9	8.9	7.0	6.3	6.3	32.9	39.0	21.4	32.6				
予防改修											5.7	9.1	13.2	9.2	9.7	8.3	8.6	13.9	7.2	4.9	0.0	0.0	0.0	5.8	94.3	40.5	41.7	0.4	10.8	75.5				
部位改修											27.3	32.3	27.3	8.4	8.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他施設整備費											10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	
経常修繕費											5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	
維持管理費											15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
光熱水費・委託費等											20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
過去の施設関連経費	8.0	22.0	8.0	22.0	35.0	65.0	22.0	80.0	22.0	5.0																								
合計金額											194.4	202.7	143.2	120.2	122.2	126.5	148.1	163.7	131.9	112.6	66.8	64.1	59.1	86.3	174.1	121.3	124.9	89.6	82.4	158.3				
											1,465.6										1,026.7													

比較対象の合計金額	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044
削減効果	74.7	-84.6	22.5	42.7	40.0	35.8	23.8	2.3	34.8	-44.2	1.3	-4.4	-2.4	26.0	-118.8	2.8	-14.5	-9.0	16.9	247.9	-72.8

図37 「⑨長期の計画グラフ」シート

「⑩工事費内訳」シートの操作

本シートは、「⑧建物情報一覧」シートと連動する、年度別の施設名・棟名・工事種別・コストの内訳である。「⑧建物情報一覧」シートで「工事費内訳の更新」ボタンを押下することで作成される。

本シートを編集しても、試算には反映されない。

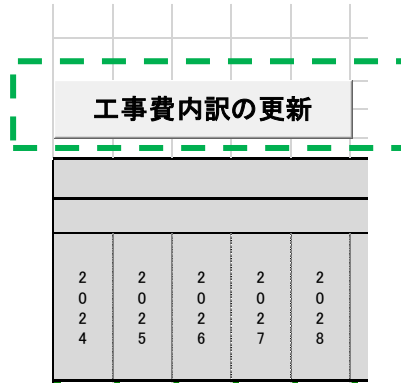


図38 「⑧建物情報一覧」シート 上部のボタン

	2024					2025					2026					2027					2028		
	ID	施設	棟	工事	金額	ID	施設	棟	工事	金額	ID	施設	棟	工事	金額	ID	施設	棟	工事	金額	ID	施設	
10																							
11	2E+07	第1小学校 校舎01	発		¥2,000,000																		
12																							
13	2E+07	第1小学校 体育館	建		¥200,000	2E+07	第1小学校 体育館	建		¥200,000	2E+07	第1小学校 体育館	建		¥200,000	20020003	第1小学校 体育館	建		¥200,000	2E+07	第1小学校	
14	3E+07	第1中学校 校舎01	建		¥200,000	3E+07	第1中学校 校舎01	建		¥200,000	3E+07	第1中学校 校舎01	建		¥200,000	30010004	第1中学校 校舎01	建		¥200,000	3E+07	第1中学校	
15																							
16	3E+07	第1中学校 体育館	建		¥144,000	3E+07	第1中学校 体育館	建		¥144,000	3E+07	第1中学校 体育館	建		¥144,000	30020005	第1中学校 体育館	建		¥144,000	3E+07	第1中学校	
17	4E+07	第1義務等 校舎01	建		¥200,000	4E+07	第1義務等 校舎01	建		¥200,000	4E+07	第1義務等 校舎01	建		¥200,000	40010007	第1義務等 校舎01	建		¥200,000	4E+07	第1義務等	
18	4E+07	第1義務等 校舎02	建		¥200,000	4E+07	第1義務等 校舎02	建		¥200,000	4E+07	第1義務等 校舎02	建		¥200,000	40010008	第1義務等 校舎02	建		¥200,000	4E+07	第1義務等	
19																							
20	4E+07	第1義務等 体育館	建		¥200,000	4E+07	第1義務等 体育館	建		¥200,000	4E+07	第1義務等 体育館	建		¥200,000	40010009	第1義務等 体育館	建		¥200,000	4E+07	第1義務等	
21	5E+07	第1高等学 校舎01	建		¥200,000	5E+07	第1高等学 校舎01	建		¥200,000	5E+07	第1高等学 校舎01	建		¥200,000	50010010	第1高等学 校舎01	建		¥200,000	5E+07	第1高等学	
22	5E+07	第1高等学 校舎02	建		¥180,000	5E+07	第1高等学 校舎02	建		¥180,000	5E+07	第1高等学 校舎02	建		¥180,000	50010011	第1高等学 校舎02	建		¥180,000	5E+07	第1高等学	
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							
31																							
32																							
33																							
34	1E+07	第1幼稚園 園舎	建		¥200,000	1E+07	第1幼稚園 園舎	建		¥200,000	1E+07	第1幼稚園 園舎	建		¥200,000	10040022	第1幼稚園 園舎	建		¥200,000	1E+07	第1幼稚園	
35	2E+07	第2小学校 校舎01	建		¥180,000	2E+07	第2小学校 校舎01	建		¥180,000	2E+07	第2小学校 校舎01	建		¥180,000	20010024	第2小学校 校舎01	建		¥180,000	2E+07	第2小学校	
36	2E+07	第2小学校 体育館	建		¥144,000	2E+07	第2小学校 体育館	建		¥144,000	2E+07	第2小学校 体育館	建		¥144,000	20010025	第2小学校 体育館	建		¥144,000	2E+07	第2小学校	
37	2E+07	第2小学校 体育館	建		¥200,000	2E+07	第2小学校 体育館	建		¥200,000	2E+07	第2小学校 体育館	建		¥200,000	20020026	第2小学校 体育館	建		¥200,000	2E+07	第2小学校	
38	3E+07	第2中学校 校舎01	建		¥200,000	3E+07	第2中学校 校舎01	建		¥200,000	3E+07	第2中学校 校舎01	建		¥200,000	30010027	第2中学校 校舎01	建		¥200,000	3E+07	第2中学校	
39	3E+07	第2中学校 校舎02	建		¥200,000	3E+07	第2中学校 校舎02	建		¥200,000	3E+07	第2中学校 校舎02	建		¥200,000	30010028	第2中学校 校舎02	建		¥200,000	3E+07	第2中学校	
40	3E+07	第2中学校 体育館	建		¥200,000	3E+07	第2中学校 体育館	建		¥200,000	3E+07	第2中学校 体育館	建		¥200,000	30020029	第2中学校 体育館	建		¥200,000	3E+07	第2中学校	
41	4E+07	第2義務等 校舎01	建		¥180,000	4E+07	第2義務等 校舎01	建		¥180,000	4E+07	第2義務等 校舎01	建		¥180,000	40010030	第2義務等 校舎01	建		¥180,000	4E+07	第2義務等	
42	4E+07	第2義務等 校舎02	建		¥144,000	4E+07	第2義務等 校舎02	建		¥144,000	4E+07	第2義務等 校舎02	建		¥144,000	40010031	第2義務等 校舎02	建		¥144,000	4E+07	第2義務等	
43	4E+07	第2義務等 体育館	建		¥200,000	4E+07	第2義務等 体育館	建		¥200,000	4E+07	第2義務等 体育館	建		¥200,000	40010032	第2義務等 体育館	建		¥200,000	4E+07	第2義務等	
44																							
45																							
46																							
47																							
48																							
49																							
50																							
51																							
52	7E+07	第2特別支 体育館	長		¥220,000	7E+07	第2特別支 体育館	長		¥220,000	7E+07	第2特別支 体育館	長		¥220,000	70010041	第2特別支 体育館	長		¥220,000	7E+07	第2特別支	
53	8080042	第2検査工 検査ハウス	長		¥220,000	8080042	第2検査工 検査ハウス	長		¥220,000	8080042	第2検査工 検査ハウス	長		¥220,000	8080042	第2検査工 検査ハウス	長		¥220,000	8080042	第2検査工	
54																							
55	8080044	第2その他 事務用舎	長		¥220,000	8080044	第2その他 事務用舎	長		¥220,000	8080044	第2その他 事務用舎	長		¥220,000	8080044	第2その他 事務用舎	長		¥220,000	8080044	第2その他	
56	8090045	第2その他 その他	長		¥220,000	8090045	第2その他 その他	長		¥220,000	8090045	第2その他 その他	長		¥220,000	8090045	第2その他 その他	長		¥220,000	8090045	第2その他	
57	1E+07	第2幼稚園 園舎	長		¥220,000	1E+07	第2幼稚園 園舎	長		¥220,000	1E+07	第2幼稚園 園舎	長		¥220,000	10040046	第2幼稚園 園舎	長		¥220,000	1E+07	第2幼稚園	
58	2E+07	第2小学校 校舎01	長		¥220,000	2E+07	第2小学校 校舎01	長		¥220,000	2E+07	第2小学校 校舎01	長		¥220,000	20010047	第2小学校 校舎01	長		¥220,000	2E+07	第2小学校	
59	2E+07	第2小学校 校舎02	長		¥220,000	2E+07	第2小学校 校舎02	長		¥220,000	2E+07	第2小学校 校舎02	長		¥220,000	20010048	第2小学校 校舎02	長		¥220,000	2E+07	第2小学校	
60	2E+07	第2小学校 体育館	長		¥220,000	2E+07	第2小学校 体育館	長		¥220,000	2E+07	第2小学校 体育館	長		¥220,000	20020049	第2小学校 体育館	長		¥220,000	2E+07	第2小学校	
61	3E+07	第2中学校 校舎01	長		¥220,000	3E+07	第2中学校 校舎01	長		¥220,000	3E+07	第2中学校 校舎01	長		¥220,000	30010050	第2中学校 校舎01	長		¥220,000	3E+07	第2中学校	
62	3E+07	第2中学校 校舎02	長		¥220,000	3E+07	第2中学校 校舎02	長		¥220,000	3E+07	第2中学校 校舎02	長		¥220,000	30010051	第2中学校 校舎02	長		¥220,000	3E+07	第2中学校	
63	3E+07	第2中学校 体育館	長		¥220,000	3E+07	第2中学校 体育館	長		¥220,000	3E+07	第2中学校 体育館	長		¥220,000	30020052	第2中学校 体育館	長		¥220,000	3E+07	第2中学校	
64	4E+07	第2義務等 校舎01	長		¥220,000	4E+07	第2義務等 校舎01	長		¥220,000	4E+07	第2義務等 校舎01	長		¥220,000	40010053	第2義務等 校舎01	長		¥220,000	4E+07	第2義務等	

図39 「⑩工事費内訳」シート(サンプルデータを表示)

「⑪直近の計画表」シートの操作

「直近5年の個別施設の整備計画表」に事業費を記入すると、グラフが出力される。通常のエクセルの操作方法で、ラベル名や色の変更を行うことができる。本シートは通常のエクセルファイルと同様の加工ができるため、自由に事業名の追加や行の追加が可能である。

出カデータ⑤

事業名称	2024		2025		2026		2027		2028	
	令和6年		令和7年		令和8年		令和9年		令和10年	
	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費
改築・長寿命化改修等	新増築事業									
	改築事業									
	長寿命化改良事業		第7小学校校舎01 第7小学校校舎02 第7小学校体育館	1,217.4 1,424.6 976.1	第7小学校校舎01 第7小学校校舎02 第7小学校体育館	1,217.4 1,424.6 976.1	第7中学校校舎01 第7中学校校舎02 第7中学校体育館	1,217.4 1,424.6 976.1	第7中学校校舎01 第7中学校校舎02 第7中学校体育館	1,217.4 1,424.6 976.1
	予防改修事業		第4小学校校舎01 第4小学校校舎02 第4小学校体育館	285.1 285.1 285.1	第4小学校校舎01 第4小学校校舎02 第4小学校体育館	285.1 285.1 285.1	第2中学校 校舎01 第8中学校武道場	458.1 24.5	第2中学校 校舎01 第1小学校 校舎01 第1小学校 校舎02	458.1 348.0 546.0
部位改修	劣化対応		第1小体育館屋根 第2小校舎 外壁	140.0 250.0	第6中校舎 屋上 第6中校舎 外壁	140.0 250.0	第6中校舎 屋上 第6中校舎 外壁	140.0 250.0		140.0 250.0
	耐震化事業 非構造部材の耐震化含む		第2小学校体育館 第3小学校体育館	100.0 100.0	第2小学校体育館 第4小学校体育館	100.0 100.0	第3小学校体育館 第4小学校体育館	100.0 100.0		100.0 100.0
その他施設整備費	防災関連事業		第2小学校体育館 第3小学校体育館	100.0 100.0	第2小学校体育館 第4小学校体育館	100.0 100.0	第3小学校体育館 第4小学校体育館	100.0 100.0		100.0 100.0
	教室不足解消事業 教育環境の向上事業									
	トイレ整備		第4小学校校舎01 第4小学校校舎02	51.0 28.0	第2小学校校舎01 第2小学校校舎02	51.0 28.0	第3中学校校舎01 第3中学校校舎02	51.0 28.0	第3小学校体育館 第3小学校体育館	100.0 100.0
	空調整備		第4小学校体育館	2.0	第2小学校体育館	3.0	第3中学校体育館	4.0		
	バリアフリー化等施設整備									
	特別支援学校の整備									
経常修繕費	プール整備費 グラウンド整備費		50.0 60.0	プール グラウン						
	経常修繕費		288.0	修繕費						
維持管理費	維持管理費		288.0	維持管理費						
	光熱水費・委託費		288.0	光熱水費・委託費						
合計金額		6,318.4	6,319.4	5,947.7	6,040.2	6,276.1				

行を追加した場合は、この表の下にある、グラフが参照している集計表をチェック・修正する必要があります

記入によりグラフが作成される
凡例やグラフの色は自由に変えることができる

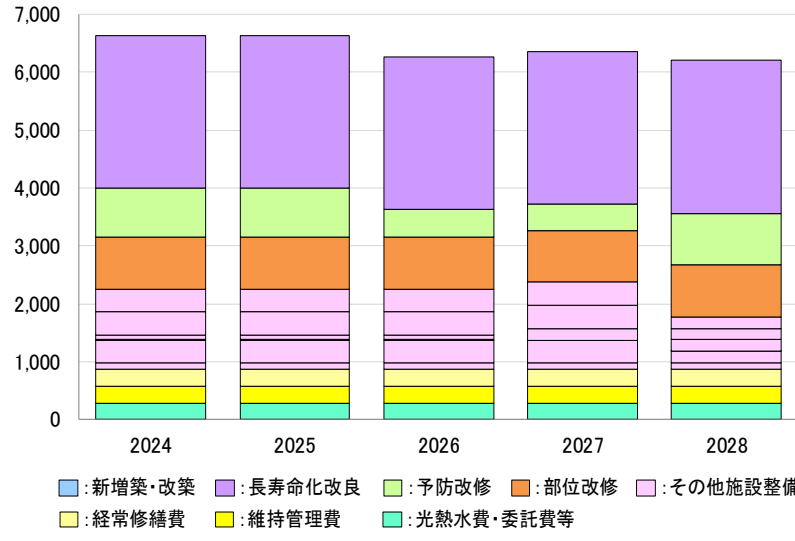


図40 「⑪直近の計画表」シート

3 アウトプットエクセルの作成

本エクセルソフトでは、操作により計画の入った「建物情報一覧」と「長期の計画グラフ」、直近の計画とグラフをアウトプットとして通常のエクセルデータで作成できる。このアウトプットは通常のエクセルの操作方法でグラフ等の修整、列の追加、書式設定、印刷を行うことができる。

- 1) 「⑧建物情報一覧」シートの編集用アウトプット作成ボタンを押下する。
- 2) 「編集用アウトプット 年月日 保存時刻」の名前で付属エクセルソフトと同じフォルダ内にファイルが作成される。

保管するアウトプットと整合する付属エクセルソフトを保存しておくことが望ましい。

編集用アウトプットファイル作成のボタン押下により、
結果が値張りとなったファイルが同じフォルダに出力される



今後の修繕・改修・改築計画														
10年後					20年後									
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4
9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3

図41 「⑧建物情報一覧」シート上部のボタン

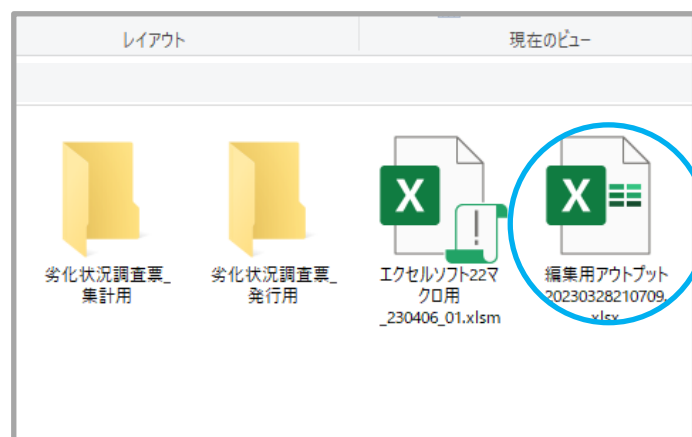


図42 編集用アウトプットファイルの作成例

- 3) 編集用アウトプットで列の追加や列・行の表示、非表示等を行い、資料化する。「建物情報一覧」は全てのデータを表示すると、横に長すぎ、かえって見えづらい資料となる。根拠資料として活用するためには、情報の取捨選択を行い、A3用紙一枚に印刷できるように調整する必要がある。他に、セルや文字に色を付ける、オブジェクトで示すなどの方法も効果的である。

以上

参考資料 長寿命化計画の策定・見直し等に関する報告書等

○インフラ長寿命化基本計画

(平成 25 年 11 月インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議)

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/infra_roukyuuka/

○公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針

(平成 26 年 4 月総務省)

<https://www.soumu.go.jp/iken/koushinhiyou.html>

○文部科学省インフラ長寿命化計画（行動計画）

(平成 27 年 3 月文部科学省) ※令和 3 年 3 月改定

https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/infra/index.htm

○学習環境の向上に資する学校施設の複合化の在り方について

～学びの場を拠点とした地域の振興と再生を目指して～

(平成 27 年 11 月学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議)

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shisetu/013/toushin/1364500.htm

○学校施設の長寿命化計画策定に係る手引

(平成 27 年 4 月文部科学省)

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shisetu/036/toushin/1356229.htm

○学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書

(平成 29 年 3 月文部科学省)

https://warp.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11373293/www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/03/1383568.htm

○学校施設の個別施設計画（ネクストステージ）事例集

(令和 3 年 3 月文部科学省)

○学校施設等の整備・管理に係る部局横断的な実行計画の解説書

(令和 4 年 3 月文部科学省)

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyosei/1334433.htm